



—淡路の情報いっぱい！生活創造しんぶん—



月刊

ポケットあわじ

GWは安近短で！

～淡路のええとこ探してごらん～

VOL.168

もくじ

P1 サンセットライン P2 白巢城 P3 五斗長垣内遺跡から東山寺へ P4 南あわじ城跡めぐり P5 炬口城と猪鼻城・淡路津名アートクラブ
P6 淡路文化会館・淡路消費生活センターからのお知らせ・プラットフォーム淡路島からのお知らせ P7.8 淡路の文化活動・イベント情報



～夕日を追いかけて～

サンセットライン

プラス文化的スポット

淡路島西海岸の県道31号線は、「サンセットライン」としてよく知られています。西へ傾いていく夕日を追いかけながら、いくつかのスポットを訪ねる「サンセットドライブ」を楽しんで見ませんか？

まず、どのあたりで播磨灘に沈む夕日を眺めたいのかを決めます。そして、「日の入り時間」をインターネットで検索します。逆算をして、出発の時間を決めます。

絶景！
サンセットドライブ



江崎灯台

出発地は、淡路市野島江崎にある「緑の道しるべ江崎公園」。案内にしたがって階段を200段ほど上って行けば、白亜の石造の大型灯台『江崎灯台(えさきとうだい)』があります。慶応3年(1867年)に建設され、明治4年(1871年)に初点灯されたという近代化産業遺産です。灯台の日は、11月1日。前後の土日には、一般公開され、内部見学できるとのことです。この付



イブキ群落

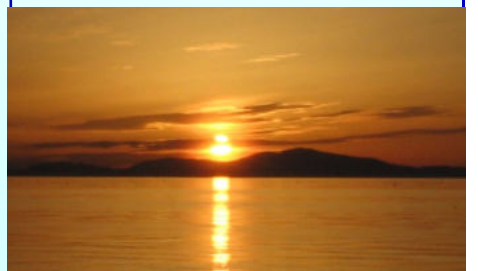
かつてこの近辺が海運業で栄えていた頃、船乗りが九州から持ち帰り植樹したものだと伝えられています。今は、まだイブキが優先種なので、ぜひ保存をしていきたいものです。

近から眺める明石海峡大橋や播磨灘はお勧めです。

さあ、出発です。途中、史跡・遺跡・文化財等のスポットもありますが、今回は傾いていく夕日を追いかけながら、目的地に向かって南下していきます。目的地は、淡路市草香・明神崎。ここには、県指定文化財「明神崎のイブキ群落」があります。

さて、ここから眺める夕日は素晴らしく、時季によって違った日の入りが見られます。その日の日没時間は18:26でした。小豆島の島影に一気に沈んでいく夕日にしばし見入ってしまいました。新しい年度が始まり、またいろいろなことに挑戦していきたいと気持ちを新たに「サンセットドライブ」でした。皆さんも是非計画してみてください。

(応援隊:中田 浩嗣)





歴史に想いを馳せながら自然散策

五色鮎原 白巣城

白巣城は白巣山山頂標高320mに、自然の地形をうまく利用して築かれており「高嶺四方険峻にして要害無双地也」と味地草に記されている。即ち、守るに易く攻めるに難しい城であると。縄張りの大きさは南北約350m、東西約300mで戦国時代の淡路島の城の中で最大級の規模です。縄張り図のように「本丸」「西の丸」「東の丸」「馬糞場」「馬責場」「米蔵」と呼ばれる曲輪が堀切のように独立しており土塁や塹堀が今も良好な形で残っています。標識を頼りに往時の城を想像することができます。

城跡と言えば石垣を思い浮かべると思いますが石垣は全くありません。土塁や塹堀によって構築されています。地形を利用し、手を加え巧みな技で縄張りを作っています。自分が攻める側、守る側の立場になってゆっくりじっくりと見ると「守るに易く攻めるに難しい」ということがよくわかります。

守るに易く攻めるに難しい城



秀吉軍による淡路攻めで落城

城の歴史についてひも解いてみましょう。白巣城に関する一次資料は現在見つからないため築城年代など、詳細は不明ですが、「淡路図名所図絵」には城主が「二、三代居住す」と記されており、40～50年は在城していたこととなります。また、城主は安宅九郎左衛門尉冬秀と記されています。落城は天正9年(1581年)の秀吉軍による淡路攻めによると考えられています。したがって逆算すると天文年間(1532年～1554年)に築城されたと考えられています。白巣城落城の伝承として「竹の皮合戦」「黄金の鶏」「焼けた米」「城主生存説」など数多く残っています。

眺望の良さは東は大阪湾、西は播磨灘を望みでき、瀬戸内海や大阪湾を往来する船を監視するには最適の場所だったと言えます。現在は随所の木は除かれ四方八方の山々、平野、集落、海の眺めを存分に楽しめます。これは城とは関係ありませんが、人工の光のない、ささげる物のない東の丸跡は天体観測にも最適と思います。



洲本市街地から県道46号(洲本五色線)を都志方面へ30分のところに五色図書館があります。ここで「しらっさんガイドマップ」を入手。

三野畑公会堂からゲートまでは田園風景です。お城の武士たちも平時はここで農作業をしていたのでしょ。ゲートから奥は野鳥の鳴き声や山野の花、木々の種類も多く楽しい山登りとなります。5月はつつじがかわいいピンクの花を咲かせるでしょう。楽しみながら登っていくと駐車場に着きます。ガイドマップには白巣山の生き物マップも掲載されています。案内板を確認して城跡へ。トイレもあります。歴史に想いを馳せながら自然散策を楽しみましょう！五色図書館 洲本市五色町鮎原南谷59 TEL 0799-32-1693 (応援隊 米田静子)

白巣山へのアクセス

- 五色図書館
- ↓約15分
- 三野畑公会堂
- ↓約10分
- 林道入り口
- ↓約10分
- ゲート
- ↓約20分
- 駐車場
- ↓約5分
- 本丸

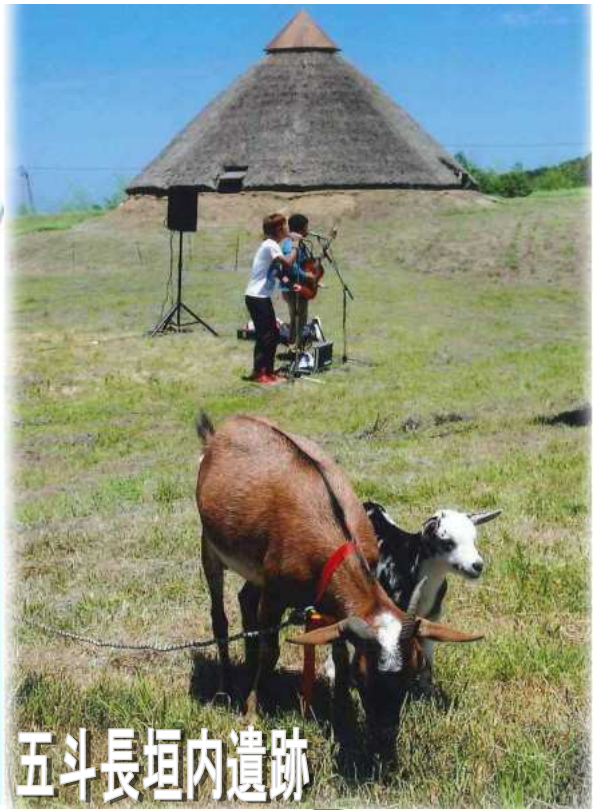


※徒歩所要時間 (車でも駐車場まで行けます。)



四季折々の風情を散策 五斗長垣内遺跡から 東山寺の道

神戸淡路鳴門自動車道の北淡インターから10分くらい上がって行くと五斗長垣内(ごっさかいと)遺跡に着きます。今から約2千年前の弥生時代後期、「鉄器を生産したムラ」です。その頃は、米作りが盛んになった時代です。丈夫で壊れにくい鉄の道具を手に、当時の人々は野山を切り開いて田やムラを造ってきたのでしょう。遺跡の中に復元された大型工房建物「五斗長鉄工房」の中では、当時の鉄器づくりの作業も体験することができます。また、「まるごキッチン」というカフェ(毎週土・日営業)も併設し、地元ならではのメニューをそろえていますので、古代に想いを馳せながらのんびりと過ごせます。7月末から8月前半の播磨灘に沈む夕陽は最高です。毎年5月3日に玉ねぎまつり、7月最終日曜日にひまわりまつり、11月初旬に収穫祭などの催物も楽しめます。



五斗長垣内遺跡



ごっさかいと

五斗長垣内遺跡～棚田風景



そばカフェ生田村～備中井戸



ホタルカフェ



五斗長垣内遺跡から木漏れ日が気持ちよく降り注ぐ道を進むと、生田畑の美しい棚田の風景が目に入ります。生田地域活性協議会はこの美しい故郷を守るため棚田に「そば」を植えました。最初は花を楽しむためだったのですが、そばの実を調理してみるととてもおいしく好評で、旧生田保育園の園舎を利用して地域の雰囲気味わえる「そばカフェ生田村」(毎週土・日・祝 営業)をオープンし、生田で育てたそば粉を使用し、挽きたて、打ちたて、湯がきたての生田そばは大人気です。遠くからも足を運んでいただいています。

そばカフェから南の棚田一帯が室町時代後期の文明年間(1469年～)、斗ノ内城主の一族である「細川備中守尚輝」が居城を構えていたと伝えられています。古くから開けていた土地のため城郭は残っていませんが、唯一「備中井戸」と呼ばれる古井戸が棚田の中に残っています。この城郭跡の屋敷にちなんだ「下の

門」などの屋号や地名が現在も残っています。井戸の周囲ではそばを植え、10月初旬には小さな白い花が、一面に咲き誇り、「そば花祭り」を開催しています。

そばカフェから生田田尻の方へ行くと水車公園「ホタルカフェ」があります。常隆寺山系の清流が流れ込む田尻川には源氏ボタルが飛び交い、毎年田植えの後位の夜、ポツポツとホタルが美しい絵を描いて幻想の世界に行った気分になります。



ホタルカフェ～東山寺へ



東山寺



ホタルカフェから美しい棚田風景を楽しみながら一路東山寺へと登って行きます。淡路の奥座敷と呼ばれる長沢に鎮座する東山寺は平安時代に弘法大師が建立したと伝えられる寺院で、木造の薬師如来立像と十二神将像が国の重要文化財に指定されています。淡路市指定文化財の本堂と山門は室町時代の建築で、当時、淡路の守護であった細川頼春が寄進したと伝えられ、11月には美しい紅葉に彩られます。また、長沢地域では東山寺大根、自然薯、さつまいもなどが有名で、雪の東山寺も静寂さがあり身も心も引き締まる想いにかかられます。皆様も一度、五斗長垣内遺跡から東山寺までの四季折々の風情を楽しんでみませんか。

(応援隊: 廣岡ひろ子)

南あわじ市には
16の城があった…?

緑地区
丸山城(広田)
庄田城(倭文庄田御土居)

三原地区
高木城(榎列小榎列)
飛永城(市新)
上田城(神代段)
志知城(志知松本)
栗原城跡(神代浦壁)
柿ノ木谷城(八木)
前山城(八木)
中の子城(八木)
城の山城(八木入田)

西淡地区
阿那賀城(阿那賀)
叶堂城跡(松帆古津路叶堂)
湊城跡(湊)

南淡地区
弦島城(福良)
沼島城(沼島)

南あわじ城跡巡り



叶堂城

叶堂城は、三原川の河口に、水軍基地として築城された、三原川河口の北側に叶堂城碑と由来の碑が建っています。昭和59年三原川拡幅工事のため城跡の遺構は無くなっていますが、三原川の北側を上流に行くと感応寺に穴太積みと呼ばれる叶堂城の石垣の築造工法が再現されています。



石垣がすごい

叶堂城跡

湊城跡は県道25号線を湊小学校へ曲がる角の家の裏側



湊城

左側の小高いところに湊城跡の碑が建っています。碑の横に立ってみますと、今現在では道の向いに建物がありますが、此処に城があった頃は慶野～三原川の河口、湊の海が見渡せ見張り台としても重要な城だったのではないかと思います。



戦国時代 湊城跡

湊城跡

栗原城跡は諭鶴羽ダムへ上って行く途中、浄水場を少し越えたところに栗原城跡の案内の看板がでています。看板の方にまがって細い道を道なりに真っ



栗原城

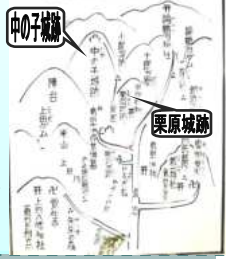
直ぐ進んで行き突き当りを右に曲ると鳥獣除けの柵がありますがその向こうに栗原城跡の碑があります。その横にコンクリートのお堂がありますが、その中に五輪塔2基がまつられています。これは、天文15年(1546)、この城が落ちた時の城主島田大隅守基綱の墓と伝えられています。

栗原城跡



栗原城跡

栗原城跡付近案内図



中の子城

栗原城跡



栗原城より南方の292mの中の子山の頂上には戦に備えた戦国期の砦を持つ城郭、中の子城跡があるそうです…が遭難しそうなのでいきませんでした。

庄田城は、淡路島農協倭文支所の向いのお堂の方に曲がり、橋を渡り30M程行くと右側に庄田城跡の碑が見えます。畑の畔に佇む年代物の苔むした碑ですのでお見逃しなく。



庄田城

庄田城跡



志知城

志知城は、県道31号線と県道477号線の交差点から南へ150m程行った所に東へ入る細い道があり、ここを道なりに進むと菅氏の菩提寺である声明寺に至りますが、その手前付近から北側にある内堀を越えて畑に向かうあぜ道がありそれを行くと案内板と石碑に至ります。鎌倉時代の初め、管和泉守道忠により創築されたと言われています。豊臣秀吉のころは瀬戸内海に出る淡路水軍の重要基地でした。

志知城跡略図



本丸台跡

二の丸跡

太閤石跡

牢跡

志知城跡

この五つの城跡は、車で行ける所を選んで行ってみましたが、歴史を少し調べて実際に足を運んでみると淡路の歴史の再発見でした。みなさんも一度お城跡捜し探検、道なき道を山の尾根伝いに行くなどやってみませんか？私は遭難しそうなので車でいけるところにします。(応援隊:坂本 厚子・村上 紀代美)



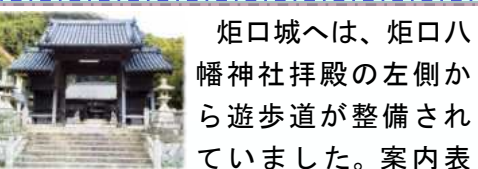
城跡巡り～洲本～

猪鼻城と炬口城

洲本城には何回も行ったことがあります。炬口（たけのくち）城や猪鼻（いのな）城へ行ったのは初めてでした。炬口城や猪鼻城のことは聞いたことがありますが、それがどこにあったのか全く知りませんでした。お城といえば周囲に石垣があってその一番高いところに天守台やそこに天守閣があったりするのを思い浮かべます。それらは戦国時代以降、江戸時代のもが多く残っているようです。今回訪れた炬口城と猪鼻城はそういったものはありませんでした。歴史的なことはまた違う機会に勉強してみたいと思いますが、今回は二つの城跡に登ったことを書きます。



炬口城跡からの眺望



炬口城へは、炬口八幡神社拝殿の左側から遊歩道が整備されていきました。案内表示もあり、城跡まで迷うことなく20分くらいで登れました。山頂の城跡は土塁に囲まれており石垣などは全



く見当たりません。土塁の一部がへこんでおり、ここは城の入り口と思われる。ここが城跡だと知らなかったら見逃してしまいそうです。土塁は年月とともに崩れていったとは思いますが、思っていた以上に高さはありません。城跡は木が茂っており、景色はほとんど見えませんが、少し下ったところから洲本港あたりが望めます。案内表示や登山道が整備されていて思った以上に登りやす



炬口城跡



建物の土台に使われたような石あり



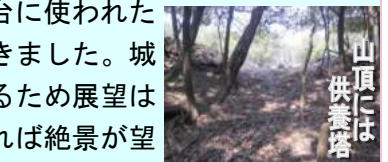
り、頂上と思われるところへ出たのですが、城跡らしきところが見当たりません。下から見た山頂の地形から東側の高いところへ出たようでした。それから西へ進み、やっと猪鼻城跡に到着しました。1時間くらいかかったと思います。城跡の周囲は急斜面になっており、山頂は台地になっていました。わずかですが、石垣が積まれていて、山頂の平地部には供養塔が建

っていました。また建物の土台に使われたような石も見ることができました。城跡の周囲に木が茂っているため展望はできませんが、木がなければ絶景が望めそうです。今回は一人で登りましたが、詳しい案内の人がいなかったのととても苦労しました。

(応援隊：田処 吉久)

猪鼻城へは、猪鼻ダムへ行く途中の大継橋手前の橋を渡って行って行きました。山裾から沢沿いに登り始め

ましたが、登山道は全くわからず途中から尾根筋に出て、山頂方面へ急な斜面をひたすら登りました。とにかく上へ上へと登り、頂上と思われるところへ出たのですが、城跡らしきところが見当たりません。下から見た山頂の地形から東側の高いところへ出たようでした。それから西へ進み、やっと猪鼻城跡に到着しました。1時間くらいかかったと思います。城跡の周囲は急斜面になっており、山頂は台地になっていました。わずかですが、石垣が積まれていて、山頂の平地部には供養塔が建



山頂には供養塔



石垣

今月の生活創造活動グループ紹介 淡路津名アートクラブ

私達のクラブは昭和37年旧津名町合併時に洋画(油彩)の愛好者が集い、津名中学校新校舎落成を記念して行われた作品展を機に「津名洋画部」を創設。50数年を経て名称を「淡路津名アート」と改称し今日に至っています。現在は中央公民館の自主講座「絵画アート」として津名臨海グランド管理棟の2階にて月1回の講座を開催しています。当初は油

を主なカリキュラムとして行ってきましたが、現在では油絵に加えアクリル画やパステル画、水彩画なども。また身近な生活を飾るアート作品を制作したりと、自由な発想で多様な画材を用いて作品制作を愉しんでいます。会員は9名。各人各様の画題に向き合い新たな表現の向上を目指して取り組んでいます。作品展示は地域の文化祭(しづかホール)と年1回のクラブ作品展(淡路文化会

館)。絵画制作に興味のある方を募集しています。(講座は第3日曜日午後1時30分～4時30分)

代表：新田(にった)62-4541まで。



淡路文化会館からのお知らせ

淡路生活創造活動グループに登録をしませんか？

◆淡路生活創造活動グループってなあに？

淡路文化会館内の「淡路生活創造情報プラザ」に登録しているグループです。
(登録料は無料。登録申込書をお書きください。)



◆淡路生活創造活動グループに登録する特典は？

- ①淡路生活創造プラザのスペースやブースなどの部屋が無料で使用できます。
- ②モノクロ印刷機が5,000枚/月までなら無料で使用できます。(印刷用紙は各自ご持参ください)
- ③伝統文化コーナーの、書籍や映像ソフトなどが自由閲覧や貸し出しを受けることができます。
- ④発表の場やいろんなグループと交流することができる「グループ交流会」があります。

日ごろ、淡路地区において活動されているみなさん、活動するための会場借り上げの費用・冊子の印刷・広い会場探し等に困っていませんか？淡路文化会館は耐震改修工事も終わり、きれいに改修されました。ぜひ、みなさまのグループも、淡路生活創造活動情報プラザに登録をして安心・安全で美しくなった淡路文化会館施設の「淡路生活創造活動情報プラザ」を活動の拠点としてご活用ください。

くわしくは淡路文化会館[0799-85-1391]までお問い合わせください。

淡路消費者生活センターからのお知らせ

消費者月間記念講演会 参加者募集

平成28年度消費者月間では、多様な主体の活躍による、安全・安心で豊かな社会の実現を目指し「みんなの強みを活かせる安全・安心な社会に一億総活躍～」を統一テーマとし記念講演を行います。

日 時：平成28年5月17日（火）

14:00～16:00

(淡路消費者団体連絡協議会総会終了後)

場 所：淡路文化会館 講堂

(淡路市多賀600)

事前のお申し込みは不要です。この機会に是非ご参加ください。

兵庫県淡路消費生活センター
消費生活相談・多重債務相談
商品や契約についてお気軽に相談下さい。

☎0799-23-0993

9:00～12:00 13:00～16:30

(土日祝日・年末年始は除く)



淡路のまち・地域づくり活動を応援する プラットフォーム淡路島からのお知らせ

「平成28年度地域づくり活動応援事業」について

こころ豊かな美しい淡路推進会議では、島内で活動する団体がその行動力を高め、地域の活性化と充実強化につなげる新たな取り組みに対し助成を行います。

助成の概要

1 対象団体

一定の地域を基盤に地域活動を行う団体
(自治会、婦人会、まちづくり協議会、青少年育成団体など)

2 対象事業

上記の団体が、地域の課題解決のために他の団体・グループ等との協働のネットワークを広げ、従前の事業の枠を越えて行う先駆的・モデル的な取り組み

3 助成額

1件あたり 5万円～40万円
(事業提案会での審査があります。審査により不採択、減額等となることがあります。)

4 募集期間

平成28年4月11日(月)～5月20日(金)まで
*応募方法など詳細については、下記にお問い合わせください。

こころ豊かな美しい淡路推進会議

(淡路県民局県民交流室県民・商工労政課内)
TEL 0799-26-2043 FAX 0799-26-3090

施設等	イベント	日時・会場他	料金・問合せ先他
淡路島 国営明石海峡公園 〒656-2306 淡路市夢舞台8-10 TEL 0799-72-2000 FAX 0799-72-2100	キッズ花のファッションショー 子供たちが自作のお花のドレスを着てファッションショーをします。	●5/5(木 祝) 13:00~14:00 ●場所:花の中海ステージ <雨天中止>	★参加費無料(別途入園料、駐車料金必要) 対象:幼児から小学4年生までのお子様とその保護者(事前申込) 参加申込:明石海峡公園管理センター TEL 0799-72-2000
	チューリップの球根掘り体験 お一人様20球までお持ち帰りいただけます。道具やお持ち帰り用の袋をご用意しております。	●5/7(土)・8日(日) 13:30~15:30 ●場所:大地の虹ほか <雨天中止>	★参加費無料(別途入園料、駐車料金必要)
	お花のつみとり体験 お一人様10本までお持ち帰りいただけます。道具やお持ち帰り用の袋をご用意しております。	●5/14(土)・15日(日) 13:30~15:30 ●場所:ポプラの丘花壇 <雨天中止>	★参加費無料(別途入園料、駐車料金必要)
市民交流センター 〒656-0054 洲本市宇原1788-1 TEL 0799-24-4450 FAX 0799-24-4452	アワジネイチャーフォトクラブ写真展(淡路島の自然) 淡路の自然を紹介するため野鳥、昆虫、植物などの写真を展示します。	●5/1(日)13:00~、3(火)~29(日)9:00~21:00、31(火)9:00~14:00 ●月曜休館 場所:アールギャラリー	★観覧無料 【問】市民交流センター TEL 0799-24-4450
兵庫県立淡路夢舞台温室「奇跡の星の植物館」 〒656-2306 淡路市夢舞台4 TEL 0799-74-1200 FAX 0799-74-1201 10:00~18:00 (最終入館17:30)	淡路夢舞台薔薇祭2016	●4/23(土)~5/29(日)	★入館料:大人600円、65歳以上(要証明)300円、高校生300円、中学生以下無料
	奥田とみよ「プリザーブドフラワーアレンジ教室」	●5/21(土)、5/22(日) 11:00~6:30 *予約優先	★プリザーブドフラワーアレンジ教室(人数・費用) ①クリアベースのハイヒール 10名 2,500円 ②陶器のフラワーバスケット15名 3,500円
	ゴールデンウィークスペシャル音楽イベント ○子供ミュージカル「薔薇物語-古代編」 ○オペラ	オペラの日程 ●5/3=〈クレオパトラと薔薇〉それから・・・? ●5/4=薔薇の名前の物語 ●5/5=子供のための楽しいコンサート 11:00~、14:00~ ※5/4のみ17:00の公演あり	【問】淡路夢舞台温室 TEL 0799-74-1200
淡路市立しづかホール 〒656-2131 淡路市志筑新島5-4 TEL 0799-62-2001 FAX 0799-62-6456	第5回 しづかマルシェフリーマーケット 和太鼓、ウクレレ演奏ダンスステージ等	●5/22(日) 10:00~16:00 ●場所:ホールホワイエ及び駐車場 <雨天決行>	★入場無料 【問】しづかホール TEL 0799-62-2001
淡路市立アソンプレホール 〒656-2401 淡路市岩屋2942-17 TEL 0799-72-5321 FAX 0799-72-5322	健康体操&リラクゼーション講座~みんなで楽しく体操しませんか~ 参加者募集!!	5/7(土)21(土)、28(土) 10:00~11:00 淡路市立アソンプレホール&淡路岩屋体育センター	★参加費:1回500円(各回ご持参お願いします。) 回数券11枚綴り5,000円 【問】淡路市立アソンプレホール TEL 0799-72-5321
淡路人形座「5月公演」『戎舞・火の見櫓』 〒656-0501 南あわじ市福良甲1528-1地先 TEL 0799-52-0260 FAX 0799-52-3072	●5/1(日)~7(土) 10(火)~13(金)、14(土) 13:30、15:00 15(日)~30(月) ★大人1,500円 中学生1,300円 小学生1,000円 幼児300円「戎舞」「人形解説」「伊達娘恋緋鹿子・火の見櫓」 ●5/8(日) 14(土) 10:00、11:10 ★大人1,000円 中学生800円 小学生600円 幼児200円 「人形解説」・「戎舞」 ●5/22(日) 貸切公演のため、11:10の公演のみ入場可 ●5/1(日)~8(日) 大人1名様ご入場につき子供3名様(小学生以下)無料 定時公演時間 10:00、11:10、13:30、15:00 ※30名様以上の場合、臨時公演可 9:00、16:00 【5月の休館日】5/9(月)、11(水)、18(水)、20(金)、21(土)、25日(水)、31日(火)	●5/1(日)~7(土) 10(火)~13(金)、14(土) 13:30、15:00 15(日)~30(月) ★大人1,500円 中学生1,300円 小学生1,000円 幼児300円「戎舞」「人形解説」「伊達娘恋緋鹿子・火の見櫓」 ●5/8(日) 14(土) 10:00、11:10 ★大人1,000円 中学生800円 小学生600円 幼児200円 「人形解説」・「戎舞」 ●5/22(日) 貸切公演のため、11:10の公演のみ入場可 ●5/1(日)~8(日) 大人1名様ご入場につき子供3名様(小学生以下)無料 定時公演時間 10:00、11:10、13:30、15:00 ※30名様以上の場合、臨時公演可 9:00、16:00 【5月の休館日】5/9(月)、11(水)、18(水)、20(金)、21(土)、25日(水)、31日(火)	

施設等	イベント	日時・会場	料金等
淡路文化会館 〒656-1521 洲本市多賀600 TEL 0799-85-1391 FAX 0799-85-0400	①平成28年度淡路日本画 セミナー修了作品展 ②戸塚刺しゅうミニ展 ③内海信子柿染型染め展 ④第46回淡翠会書展	①～5/8(日) ②5/10(火)～22(日) ③5/10(火)～22(日) ④5/24(火)～30(月) 9:00～17:00 ①美術展示室・県民ギャラリー ②展示室③県民ギャラリー ④美術展示室・県民ギャラリー	★無料 【問】淡路文化会館 TEL 0799-83-1391
洲本市民工房 〒656-0021 洲本市塩屋1-1-17 TEL 0799-22-3322 FAX 0799-22-3322	染・中川正洋展	5/9(月)～15(日) 9:30～17:00 12日は休館、13・14日は 21:00まで 場所:3階ギャラリー	★鑑賞無料 【問】洲本市民工房 TEL 0799-22-3322
	十の会展	5/21(土)～28日(土) 10:00～17:00 (初日は 13:00～ 最終日は16:00 まで) 場所:3階ギャラリー	

2016年 淡路島の大浜海水浴場に海の映画館が・・・

- 内 容 オール淡路島ロケの映画『あったまら銭湯』が上映されます。淡路岩屋の銭湯が舞台の恋物語です。出演：笹野高史、ささの堅太、松原千恵子、中尾萌那他
- 時 期 2016年9月予定
- 詳しい情報は、「海の映画館」で検索をしてください。

うみぞら映画祭

海と空の間に浮かぶ水上スクリーン

笹野 高史さん主演

『あったまら銭湯』上映決定

兵庫県が、1対1のお見合いの機会を提供します。

★会員同士の合意が得られた場合、出会いサポートセンターでお見合います。

素敵な出会いを見つけよう

はばたん会員募集中

〒656-0021 洲本市塩屋2-4-5洲本総合庁舎 1階

●TEL (0799) 24-2717 ●FAX (0799) 24-2810

●受付日時 火・木・土曜日 9:00～17:15

※センター休館日：日・月・水・金・祝日・年末年始(12月29日～1月3日)



第31回「あわじ花と緑のコンクール」作品募集

- ◆対象者：島内で四季折々の花と緑を大切に育てている個人、家族、グループ、団体
- ◆応募締切：8月12日(金) 当日消印有効
- 審査部門：①家庭・ガーデニング②学校・学園③職域・事務所・その他④コミュニティ
- ◆応募用紙は当協会HPよりダウンロード可。http://www.kuniumi.or.jp/

問合せ先:(一財)淡路島くとうみ協会 ☎ 0799(24)2001



編集
だより

「水ゆるむ」「山笑う」「風光る」
 春の季語はいろいろあります。
 桜の花、引っ越し、入学の季節です。
 そして淡路島のグルメの春
 新玉ねぎ、春キャベツ

4月21日には淡路島の生しらすもスタートされました。
 今年度も淡路島が美味しそうです。

(応援隊：竹代 結)

「ポケットあわじ」は、応援隊の手により取材や編集がされ、毎月3,000部発行しています。そして、島内各市の庁舎・公民館・商業施設など約220カ所に無料配布しています。淡路文化会館のホームページには、カラー版を掲載していますので、是非ご覧ください。また、読者の皆さまからのお便り、情報をお待ちしています。http://www.eonet.ne.jp/~awaji-cc/

(発行) 淡路生活創造応援隊

淡路文化会館

〒656-1521 淡路市多賀600

TEL 0799-85-1391 FAX 0799-85-0400

E-mail : a-pocket@hyogo-ikigai.jp

